

赤れんが



ブラウクラブ発足

ブラウンハイム自治会
2013年6月吉日発行
会長 福永哲夫

35期自治会長から高齢者対策として「シニアクラブ」を創ってもらいたいとの要請があったのは、今年の2月初め36期の役員が内定した直後のことでした。

どのように進めてよいか暗中模索の状態でしたが、「ゆうしの会」の世話役である小野さんに意見を聞いたり、まだ正式に発足していない36期自治会階段委員会を3月中に3回も開催し自治会内部の意見調整を行いました。

その結果、任意団体である「ゆうしの会」と自治会主導で動いていた「一人暮らし懇談会」を一緒にした会を創る必要性が生まれました。「ゆうしの会」を発展的に解消していただき、出来る限り真っ白な形で会を発足させ多くの参加者を得、会を運営していただけるよう気を遣いました。

従来からありました各々の会とは活動内容が異なる点多々あるかとおもいますが、会員皆様の調和を心がけていかざるを得ないことで了承願います。

36期自治会の一番の課題である「ブラウクラブ」を無事発足させることができましたことは、大きな喜びであり、関係各位のご協力の賜物だと深く感謝いたしております。

今後の「ブラウクラブ」の活躍を期待し、私としても出来る限り縁の下の力となって努めていきたいと思っておりますので、会員各位のご協力を切にお願いいたします。



役員紹介

会長	永久保さん	顧問	大石さん
副会長	谷さん		小野さん
	山田さん		稲村さん
会計	水野さん		福永さん



ブラウクラブ会長就任挨拶

この度、ブラウクラブ会長を拝命致しました永久保 勉(20-2-206)と申します。ブラウンハイムに転入して20年余り、地域社会での活動とは疎遠な生活を送っておりましたが、一念八起し2年前からメンテナンス委員として活動しております。

仕事も継続しており、自治会活動が未経験の私に突然の会長職拜命は、大変重いものがありましたが、6月1日のブラウクラブ発足会の温かい雰囲気、又、就任した副会長、会計、顧問のかたがたの温かいお気持ちを感じ、何かお役に立ちたいと、気持ちが膨らんでおります。

先日放映された『団塊スタイル』というテレビ番組では、脳の老化防止には、普段の生活とは違うことを数多く行い参加することが有用で有ることが取り上げられていました。どんどん外へ交流の輪をひろげ、楽しく運営をしたいと考えます。

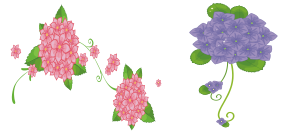
ブラウクラブはようやく生み出された卵です。これから殻を割り生まれるには、会員の皆様のご指導が欠かせません。多数ご意見をいただき反映してまいりますので、今後とも積極的に参加していただければ幸いです。

懇談会当日

——ポッポ、ポッポ、ポッポ……と、鳩が3度鳴いた。
 (は～あ、もう3時……大丈夫、大丈夫。寝よう。眠れるサ)
 言い聞かせて目を閉じた。
 再び開けると眩しい日差しが——いよいよ今日だ！
 午前10時。

福永自治会長の司会で、会長は永久保さん(20-2-206)、副会長は谷さん(20-2-305)と自治会から山田が。会計は水野さん(21-2-302)に決まった。新しい会の名称は『ブラウクラブ』だ。

緊張した30分が過ぎ懇談に入る。
 笑顔で談笑される方々。一人で参加された方も次第にリラックスして周りの方々とも打ち解けていく。
 (良かったあ～)



みなさんが談笑している間に、ソーッと閉められた仕切りが再び開くと……。
 東海大学落語研究部出身の我が副会長の松田さんが、座布団に着物姿で現れる。
 会場から「オーッ！」という声があがる。松田さんは少し緊張気味かしら。思い切って手を振ってみる。
 「もうファンもいるんです」「ホォーッ！」初めは背もたれに寄りかかっていた方々も段々と前のめりに。松田さんの巧みな話術にみんなお腹をかかえて笑い転げている。
 『ツ～っ…』と来て『ル～っ』と来るんですよね、松田さん。
 次にギターを持って現れたのは、大塚さん(20-1-404)。歌詞カードを手に「みなさ～ん、この中から選んでください。ありませんか？声がかからないと私が決めちゃいますよ～？」
 歌に合わせてギターやタンバリンやカスタネットを使ってみんなをリードしていく大塚さん。
 凄いなあ！一人で歌うのは恥ずかしいけど、みんなと一緒になら。
 「普段歌ったりしないから、胸のところが熱くなってきたわ」会場にいるみんなが幸せな気持ちになって、第1回『ブラウクラブ』懇談会は無事終了した。
 「歌声喫茶みたいでとても楽しかったわ」「また来るわ」「ありがとうございます」 2013.6.1. 山田



ぶらうんにぎわい座？！



楽しくハモって♪